



令和3年度学校だより

5月20日

# 五福校 ごふくこう

No25

文責 本田

## 木々を見つめて・・・4年 動きのある枝が描けたね！

4年生は図工で木を描きました。これまで自分で描く木をタブレットで写真に撮って、写真の上からなぞることによって枝の特徴を掴むことができました。これを実際に画用紙に描いた作品を載せています。私たちは周りのものを普段何となく見ていることが多いので、木はこんな形という固定概念をもってしまいがちです。タブレットで撮って丁寧になぞることによって発見があります。そして実際にそれをキャンバスに描くときに自分のセンスや感情・思いも込めることで、こんなにも素晴らしい作品に仕上がるのだなーと思いました。子どもたちの持っている感性を大切にしていきたいです。



自分が表したい木とは？  
動きのある枝 葉はどんな形？

## 〇〇を発見 発見して伝え合い・・・1年 検索ができたね！

1年生は教科書の写真を検索して伝え合いをしました。「なずな」や「からすのえんどう」など自分で打ち込んで写真を検索していました。すごいです！カラスノエンドウを調べて「これ校庭にある」とか「実が黒くなる」とか「食べれる？」とか新しい発見をした人もたくさんいました。わからないことがあったらすぐに検索して調べるようにするといいですね。調べるだけだとすぐ忘れてしまうけど、それを書いたり人に伝えたりすることで知識が自分のものになっていきます。



## プログラミングに挑戦！・・・あおぞら 猫を動かさせたね！

あおぞらはプログラミングに挑戦しました。新しい学習指導要領では小学校でプログラミングが必須になっています。右下のようなブロックを組み合わせることで試行錯誤しながらプログラムを作るのですが、このことを通して論理的思考を育むことを目指しています。物事を順序立てて考え解決していく力をつけていきます。実際に思い通りのプログラムができたときの喜びは格別ですね。そのうちロボットを動かすような授業にも取り組んでいくと思います。

ICT 支援員の先生  
の力も借りて



ブロックの組み合わせで猫をどう動かすかをプログラムします

